

中標津町自治推進会議検討事項の漫画制作について

○ 自治基本条例・自治推進会議を町民へ浸透させるために、漫画を作ろう。

* 自治基本条例を町民に知って頂く手段として漫画制作に取り組む。

○ そもそも、自治基本条例は何か（町民に関係あるの？）

⇒ 中標津町のまちづくりのルールとして、みんな（町民・議会・行政）で共有・協力して、行動していくための基本的な考え方やルールなどを定めたもの。

○ 条例を必要とする背景とは、

⇒ 自治の主役は町民であり、町民と議会・行政の役割分担を明確にし、協力して住みよいまちにしていること。そのための手引書

○ そもそも「自治」って何？

➢ 「自治」というのは、“自分たちの地域のことは、自分たちで考えて、自分たちで決めて、自分たちで行動する”ことを言います。

➢ すなわち、安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会を築くために、中標津町を住みよいまちにすること、次世代を担う子どもたちに胸を張って誇れる故郷を築くために、町民が主体のまちづくりの実現を図ること。

しかし、現状は……

○ 町民の自治（まちづくり）に対する関心度

⇒ 町民が「自治は行政で行うもの、防犯は警察署、防災は消防署」と思っている。更に行政に地域の課題などを嘆願しても「予算がない」などと、改善スピードは鈍化傾向にあり、行政の「まちづくり懇談会」や「議会報告会」への出席は1会場で20人に満たない状況です。更に、中標津町の町内会加入率は30%台であり、特に現役世代の加入率は低調の中で、中標津町自治基本条例を町民に浸透させるためには、自治基本条例が「このようなもの」ですよ。と言っても伝わらないのではないかと感じます。

○ 町民主体のまちづくりのためには（案）

⇒ 中標津基本条例の基本原則でもある町民主体のまちづくりのためには、何が「まちづくり」なのかを町民に周知することが、大切ではないかと思います。

⇒ 私が考える町民に自治基本条例を浸透させるためには、中標津のまちづくり、ってなにか？まちづくりのポイントである「知ること」「参加すること」「協力参画すること」のパンフレット作成が町民に理解して頂く、一つのツールと提案致します。

町民のチカラでつくる

な か し べ つ 町

住みやすさ NO.1 のまちを目指して

- ⇒ 安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会をつくろう
- ⇒ 次世代を担う子どもたちに胸を張って誇れる故郷をつくろう

町民が主体のまちづくりに参加しませんか？

1 わたしたちのまち 中標津町を知ろう

中標津町の位置、面積、人口や中標津町の基幹産業や特産品・伝統工芸や、町の木「シラカバ」、町の花「エゾリンドウ」など

2 身近なまちづくり って何？

- 地域の子どもたちを見守る。(登校時の交通安全やこども館)
- 自治会の活動に参加する。(防災訓練や防犯活動…防犯パトロール車)
- 資源回収や清掃活動に参加する。(町内会の一斉清掃活動)
- 選挙で町長や議員を選ぶ。(4年に一度の選挙)
- 町の広報誌やホームページを見る。(行政の活動)
- 町のアンケート等に応える。(空き家等実態調査など)
- 地域で支えあう活動を行う。(子育て支援、高齢者支援)
- 地域のイベントに参加する。(なかしべつまつり、冬まつりなど)
- 地元の公開講座に参加する。(地域防災リーダー養成講座、町民ファシリテーター養成講座)
- 景観や自然を守る活動。(景観審議会や標津川の河川敷きのゴミ回収作業など)

3 まちづくりのポイント って何？

～まちづくりはまず知ること、そこからスタートです！＝情報共有～

まずは、まちづくりについて情報を積極的に知ることから始めてみませんか？

情報を知るには…

＊町のお知らせを読んでみよう！

- 広報誌やホームページ、公式 LINE など、議会と行政が行うまちづくりに関する情報をお知らせしています。また、フェイスブックやInstagram等の SNS を利用した情報発信も行っています。

＊議会の傍聴してみよう！

- 定例会、臨時会は誰でも傍聴できます。まちの大事な決定がここでされます。

＊説明会、演説会に参加してみよう！

- 町民の皆様を対象とした説明会やSDGs、ゼロカーボンなどまちづくりに関する講演会などを開催していますので、ぜひ来てみてください。

＊町内会活動に参加してみよう！

- 町内会では、まちづくり活動に参加でき、地域の情報を知ることができます。ゴミ拾いや子どもの安全を見守ることも、まちづくり活動になります。

～あなたにできる身近なことは？＝町民参加～

まずは参加しやすい身近な地域の活動やコミュニティに参加することから始めてみませんか？

どのように参加するか…

* イベントに参加してみよう！

- 地域で行われるイベントやお祭りの多くは、町民のみなさんの準備や運営への参加により成り立っています。「なかしべつ夏祭り」「なかしべつ冬まつり」などのイベントや地域活動(清掃活動など)への参加、NPO 活動(環境保全・子育て支援)への参加、ボランティア(福祉活動)にぜひ参加してみませんか？

* ワークショップに参加してみよう！

- 参加者が主体となって行う体験型の講習会です。「まちの将来を語り合う」「中標津町の景観形成を考える」などの様々なワークショップが行われています。ワークショップに参加して、自分の考えや思いを伝えてみませんか。

* 町民まちづくり提案をしてみよう！

- 町民のみなさんの目線から、地域課題の解決や町民サービスの向上等につながる事業を提案することができます。提案内容は、町の予算編成に取り入れ、事業実施に向けた検討を行います。

* 町民コメントで意見を伝えよう！

- 町の重要な計画を策定する場合や、広く町民のみなさんが利用する施設の新設をする場合に、広報誌やホームページ、意見箱等により意見を募集することがあります。町民のみなさんの意見や提案を、町の政策や施策に反映していきます。

～みんなでまちづくりを進めましょう！＝協働～

まずは、みんなと協力して主体的に行動してみませんか？

どのように協力・参画するか…

* 町内会に加入してみよう！

- 町内会では、隣近所と親睦を図り、防災発生時や防犯・環境美化・広報等のお互いに助け合う役割があります。

* 児童の見守りに参加してみよう！

- 児童の見守りでは、町や学校が登下校の時間を伝え、地域住民で見守り活動を行っています。

* 標津川の河川敷きを清掃してみよう！

- 河川環境保全のために町民と事業者や行政が一体となって河川敷を清掃していきます。